

2011年6月15日

20年間で累計販売7000万個を達成！サンテFXブランドは次のステージへと進化します 参天製薬「サンテFX 発売20周年記念プロジェクト」開始

TVスポットCM、JR山手線21駅で異なる23種の交通広告、ブランドサイトなどを展開

参天製薬株式会社

参天製薬株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長兼CEO：黒川 明）は、サンテFXが1991年の発売開始から20周年を迎えたことを記念し、「サンテFX 発売20周年記念プロジェクト」を展開いたします。

サンテFXは、『強い清涼感で目に爽快感を与える』という全く新しいコンセプトの目薬として1991年から発売を開始し、斬新なボトルデザインや、「キターッ！」のコピーで、インパクトの強いCMが話題となるなど、当社の代名詞ともいえる製品として学生から社会人までを中心とした幅広い層に支持されています。発売以来、1999年にはタウリンなどを新配合した「サンテFX ネオ」、さらに2009年にはビタミンなど栄養成分を配合した「サンテFX V プラス」を発売するなど、常に進化を続けながらこの20年間で累計7000万個以上の販売を達成しました。

つきましては、当社はこのたびの20周年を機に、サンテFXのブランドを活性化し、より多くの方々に商品を使っていただきたいとの考えから、「サンテFX 発売20周年記念プロジェクト」を展開いたします。

TVスポットCM放映のほか、JR東日本山手線21駅23種類の交通広告や阪急梅田駅の大規模交通広告、サンテFXのブランドサイト立ち上げと同サイト内で実施する「キタ顔チャレンジプロジェクト」、プレゼントキャンペーンなど、様々なシーンで発売20周年を告知すると共に進化し続けるサンテFXをアピールいたします。



<織田裕二さん>（店頭ボードより）



<サンテFX 20周年記念ロゴ>

キャンペーンの詳細につきましては、キャンペーンサイト (<http://santefx.jp/>)にてご確認ください。